



足立区議会だより

発行/東京都足立区議会 ☎(3880)5111 No.167

第11回 臨時 議会



新しい議会構成決まる

議長に瀬田富男議員 就任

会議のあらまし

足立区議会は、平成10年第1回臨時会を5月27日(会期1日)に開催しました。

議長決まる

白石正輝議員の議長辞職に伴い、議長選挙が行われ、瀬田富男議員が、当選就任しました。常任委員会・議会運営委員会・特別委員会の委員構成決まる
常任・議会運営委員会委員の

任期満了に伴い、委員の選任が行われました。また、特別委員会の設置等に伴い、新たな委員が選任されました。その後、各委員会で正・副委員長との互選が行われました。(下表)

議員選出監査委員選任に同意

議員選出監査委員の井上市三郎議員、瀬田富男議員が監査委員を退職したのに伴い、後任監査委員として巻田清治議員、浜崎健一議員の選任同意が区長から求められ、議会はこれに同意

就任あいさつ



議長
瀬田 富男

私は、5月27日の区議会臨時会において、議長に選出されました。

誠に身に余る光栄に感ずるとともに、その職責の重さを考えますと、身の引き締まる思いでございます。

さて、区政を取り巻く社会経済の環境は未だに厳しく、区財政も大きな影響を受けています。

こうした中、区では第三次基本計画に掲げられた各種施策を推進しております。

また、本年4月には、区民の皆様への長年の悲願であった

しました。

農業委員会委員を推薦

議会推薦農業委員に鈴木進議員、鹿浜 清議員を推薦しました。

特別委員会の報告

今臨時会で、行政改善調査

特別委員会が最終報告を、旧本庁舎跡利用建設計画調査特別委員会、交通問題対策特別委員会及び都区制度問題調査特別委員会が中間報告を行いました。(報告の要旨を2頁に掲載)

特別委員会の設置

行政改善調査特別委員会

行政改善調査特別委員会
行政改善調査特別委員会
これまで、行政改善調査特別委員会を設置し、3年にわたり専門的に調査研究を行い、成果を行政運営に反映してきました。

可決した議案

新たに設置した本特別委員会は、地方自治法改正に伴う平成12年4月実施の都区制度改革という新たな状況並びに益々逼迫する区財政を踏まえ、これまでの範囲にとらわれず、区民の視点に立っての区行政改革の一層の推進を図るための調査研究を行います。

災害時に備え、必要な物品を

購入し、避難所である小中学校に備蓄するもの。(11校分)
契約金額 9千360万9千600円
契約の相手方 指名競争入札
契約方法 指名競争入札

専決処分した事件の報告及び承認

東京都足立区特別区税条例の一部を改正する条例
地方税法等の一部を改正する法律が公布されたのに伴い、区税条例を改正するもの。

足立区議会委員会名簿

(平成10年5月27日現在)

委員会名	委員氏名 (◎委員長、○副委員長)
常任委員会	
総務委員会 11名	◎藤木 二幸人、○藤崎 貞雄、○野中 栄治、○白川 中章、○渡辺 もと英、○中 せぬま、○中 ぬま、○中 ぬま、○中 ぬま、○中 ぬま、○中 ぬま、○中 ぬま
区民委員会 9名	◎藤田 八郎、○安達 正興、○前野 和子、○藤田 清彦、○安達 正興、○前野 和子、○藤田 清彦、○安達 正興、○前野 和子
厚生委員会 9名	◎川下 政信、○白石 正輝、○杉崎 征英、○川下 政信、○白石 正輝、○杉崎 征英、○川下 政信、○白石 正輝、○杉崎 征英
建設委員会 9名	◎上河 二郎、○石鍋 夫太郎、○西口 喜代三、○上河 二郎、○石鍋 夫太郎、○西口 喜代三、○上河 二郎、○石鍋 夫太郎、○西口 喜代三
都市環境委員会 9名	◎石川 純一、○山本 明彦、○中島 秀俊、○石川 純一、○山本 明彦、○中島 秀俊、○石川 純一、○山本 明彦、○中島 秀俊
文教委員会 9名	◎馬場 繁太郎、○谷中 慶子、○小林 実雄、○馬場 繁太郎、○谷中 慶子、○小林 実雄、○馬場 繁太郎、○谷中 慶子、○小林 実雄
議会運営委員会 14名	◎長田 英治、○田中 章雄、○と山 久、○長田 英治、○田中 章雄、○と山 久、○長田 英治、○田中 章雄、○と山 久
特別委員会	
旧本庁舎跡利用調査特別委員会 14名	◎忍藤 和雄、○大島 芳江、○鈴木 剛、○忍藤 和雄、○大島 芳江、○鈴木 剛、○忍藤 和雄、○大島 芳江、○鈴木 剛
交通問題対策特別委員会 14名	◎浅安 充久、○伊藤 和彦、○飯田 豊明、○浅安 充久、○伊藤 和彦、○飯田 豊明、○浅安 充久、○伊藤 和彦、○飯田 豊明
都区制度問題調査特別委員会 14名	◎藤田 晴純、○吉川 一清、○白川 由八、○藤田 晴純、○吉川 一清、○白川 由八、○藤田 晴純、○吉川 一清、○白川 由八
行政改革調査特別委員会 14名	◎秋山 秀俊、○河合 平内、○芦川 武治、○秋山 秀俊、○河合 平内、○芦川 武治、○秋山 秀俊、○河合 平内、○芦川 武治
学校施設改修調査特別委員会 14名	◎藤木 幸次、○と小 春久、○秋山 秀俊、○藤木 幸次、○と小 春久、○秋山 秀俊、○藤木 幸次、○と小 春久、○秋山 秀俊

「議員からの寄付は、罰則を以て禁止されています」

議員(候補者等を含む)が、お祭り・運動会・親睦旅行会・会合等の行事や、入学式・卒業式の行事に対し、寄付・お祝い・差し入れ等をするのは、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をも以て禁止されています。また、受け取った人も、罰せられます。個人に対しても、結婚式・葬式(告別式を含む)以外全ての、お祝い金(入学・卒業等)・贈り物(お歳暮・中元等)をすることも、同様に禁じられています。区民の皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

特別委員会の調査(最終・中間)報告(要旨)

今臨時会で、行財政改善調査特別委員会が最終報告を、旧本庁舎跡利用建設計画調査特別委員会、交通問題対策特別委員会、都区制度問題調査特別委員会の3特別委員会が中間報告を行いました。

報告の要旨は次のとおりです。

行財政改善調査特別委員会

本委員会は、第二次行政改革大綱に関する事、公社に関する事、その他行財政改善に関する事について調査しました。

第二次行政改革大綱については、本委員会では、平成7年10月を以て作成されていた第二次行政改革大綱案について、議会として積極的に意見を組み入れる必要があるとの認識から重点的に審議を行いました。

事務事業の見直しの必要性、不要不急の事業の廃止・変更等により効率的な行財政運営を目指す一方で新たな行政需要の拡充にも努める、民間等への委託の推進及び委託内容の検討、行政手続きの簡素化、組織機構の見直し等の意見が出されました。

公社については、三つの課題について調査を重ねました。

「公社等の外郭団体の是非について」では、区民サービスの向上、職員構成、公社等の代表者の登用、事業内容の検討や整理統合、区民への情報公開の充実等について意見が出されました。「職員定数と区民サービスと

の関係について」では、区からの派遣職員の問題に多くの意見が集中しました。また、嘱託職員・再雇用非常勤職員等の活用等についての指摘もありました。「公社等の在り方について」では、特に公社等の統廃合については慎重に調査を行いました。

旧本庁舎跡利用建設計画調査特別委員会

足立あいあい公社と足立区社会福祉協議会の平成10年4月の一体化、平成12年4月を以てした足立区コミュニティ文化・スポーツ公社と足立区教育振興公社の再編整備、足立区まちづくり公社と足立区水と緑の公社の総合化、足立市街地開発(株)の再開発終了後のあり方について検討を行いました。



その他行財政改善については、「事務の効率化とOA機器の適否について」ということで電算導入による効果についても調査研究を行いました。

また、現在の財政環境の中でどのようにすれば効率的に区民サービスを向上させることができるかを検討しました。

審議会廃止後の状況について

「東京都足立区本庁舎跡利用対策審議会条例を廃止する条例」が議員提出議案として上程され、同日緊急に委員会審査を行い、これを可決すべきものと決しました。本会議において、反対討論の後、賛成多数により可決され審議会は廃止となりました。

審議会廃止という事態を受け、本委員会では第3回定例会最終日に早急にイベント広場・駐車場など旧本庁舎跡地の有効利用を進めることを強く要望すると結論を盛り込んだ中間報告書提出しました。この中間報告書の趣旨、及び地元住民より提出された暫定利用に係る要望書に添えるため、旧本庁舎跡地の現地視察を行いました。また、地元住民との懇談会を開催し、従前計画が早期に実行されること、一日でも早く千住地域が活性化されること等の意見を聴取しました。そして区が設置した

交通問題対策特別委員会

本委員会は、都市基盤整備上不可欠な交通網の整備及び誘致促進方、並びに増加する交通事故の安全対策について調査を行いました。

日暮里・舎人線について 用地取得の問題、地域住民に対する説明会等について検討を行ってきました。こうした中、日暮里・舎人線の起工式が、昨年12月に舎人公園内で行われました。今後は、平成15年度の開業目標年次が遅れないよう議会・行政が一体となった活動をしていくとともに、駅前広場等整備や、陳情の審査等を通じての新

「旧本庁舎跡利用対策本部」に対して、懇談会における地元要望であるホテルを含む複合施設を検討項目に入れるよう提言を行いました。旧本庁舎跡地については、本年4月1日よりイベント広場・駐車場としての供用が暫定的に開始されています。しかし、真に求められているのは、千住地域を活性化できる施設の建設であり、そのため本委員会では、「対策本部」が跡利用計画を策定した段階で速やかにその検討を行えるよう、「対策本部」の動向を注視しながら引き続き旧本庁舎跡利用について調査研究を進めていく必要があります。

都区制度問題調査特別委員会

本委員会は、都区制度改革の一番大きな課題は、清掃事業の事務移管です。足立区においては、直営清掃車の車庫整備の問題が解決している現在、プラント更新は最初に直面する問題であり、本委員会でも活発な議論・調査が行われました。

また、区内外の清掃関連施設を2回にわたり視察したことで、清掃事務移管に対する認識を深め、より活発で具体的な議論が展開できました。

自治会館(仮称)建設計画の適正化

自治会館の建設につきまして、各区関係者への情報提供が不十分であり結論だけが先行したとありますが、平成10年の第1回定例会において自治会館(仮称)建設計画の適正化に関する決議を議決し、建設計画の適正化を要望しました。

本年4月に自治会館建設基本計画において、「民間における建設事例などを参考に建設費を決める」という足立区の決

議が反映されました。今後、引き続き建設計画の適正化について特別区協議会に要請する必要があります。

税財政について

税財政の問題では、大都市事務・大都市財政の範囲、都区財政調整協議における繰延べ措置等に関する整理等、引き続き検討をしていかねばなりません。

本委員会においても都区制度改革の実現に積極的に取り組んできましたが、積み残された課題が数多く残されています。区民がゆとりと豊かさを実感できる地域社会の実現に向けて今後も引き続き調査を行っていく必要があります。

編集後記

5月27日の臨時会では、議長の改選をはじめ、各委員会委員等の議会構成が変わりました。これに伴い、区議会だより編集委員が一部変更となりました。現在の編集委員は次のとおりです。

「旧本庁舎跡利用対策本部」に對して、懇談会における地元要望であるホテルを含む複合施設を検討項目に入れるよう提言を行いました。旧本庁舎跡地については、本年4月1日よりイベント広場・駐車場としての供用が暫定的に開始されています。しかし、真に求められているのは、千住地域を活性化できる施設の建設であり、そのため本委員会では、「対策本部」が跡利用計画を策定した段階で速やかにその検討を行えるよう、「対策本部」の動向を注視しながら引き続き旧本庁舎跡利用について調査研究を進めていく必要があります。



- (議) 長 瀬田 富男
- (副) 議 長 宮原 進
- (議会運営委員長) 長塩 英治
- 田中 章雄 山本 明儀
- 大神田賢次 大島 芳江
- 中島 勇 針谷みきお
- ともし春久 秋山 秀俊